## 付 録

## 付録 1 初期設定

- 付録 1-1 はじめてご利用になる方へ「初期設定」
- 付録 1-2 「《中信ビジネスWebサービス》における一般ユーザ設定」
- 付録 2 ユーザ情報の変更方法 (パスワードのロック解除、ユーザ情報の変更等)
- 付録 3 ファイルフォーマット (アップロード・ダウンロード)
  - 付録 3-1 開示結果ファイル (CSV 形式)
  - 付録 3-2 開示結果ファイル (共通フォーマット形式)
  - 付録 3-3 一括記録請求ファイル(共通フォーマット形式)
  - 付録 3-4 一括記録請求結果ファイル(共通フォーマット形式)
  - 付録 3-5 操作履歴ファイル
  - 付録 3-6 取引履歴ファイル
- 付録 4 一括記録請求ファイル(共通フォーマット形式) チェック仕様
- 付録 5 システム規定半角文字

## はじめてご利用になる方へ「初期設定(電子証明書方式)」

《電子記録債権取引システム》(以下、《中信でんさいサービス》という)は、次の設定を行っていただくとお取引が可能となります。この設定のことを初期設定といいます。

はじめてご利用になる方は、必ず実施いただく設定となりますので、本書に沿って初期設定を行って ください。

- 1.《中信でんさいサービス》のお取引を確定するための承認パスワードの設定(確認用承認パスワードともいいます。)
  - ※複数人で《中信でんさいサービス》を利用する場合に、仮登録のみを行う担当者として登録、設定を行ったユーザは、承認パスワードの設定は不要です。
- 2. 業務取引を行う範囲をしているための業務権限の設定
  - ※《中信でんさいサービス》は、いくつかの業務に分かれており、業務毎に権限を設定することが可能です。

#### 《目次》

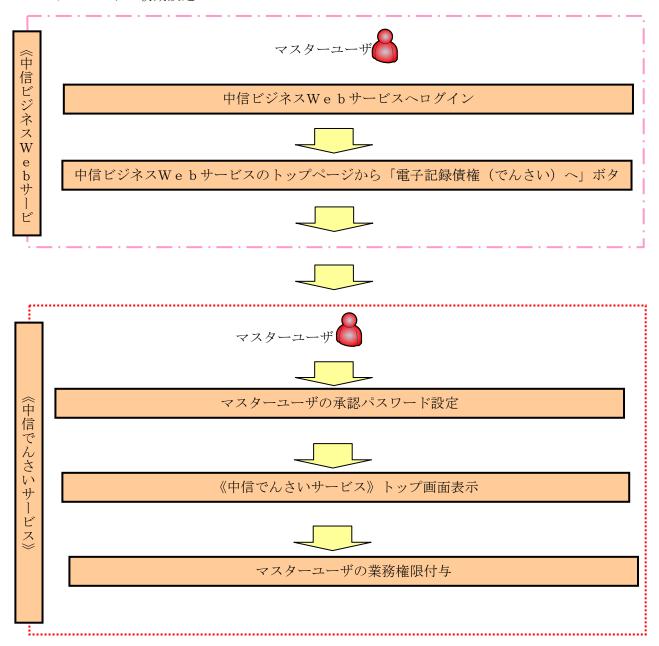
・マスターユーザの初期設定	 付録 1 - 1 - 2 ~ 1 - 1 - 10
・一般ユーザの作成	 付録 1 - 1 - 11 ~ 1 - 1 - 18
・一般ユーザの初期設定	 付録 1 - 1 - 19 ~ 1 - 1 - 22
・ログアウト	 付録 1 - 1 - 22 ~ 1 - 1 - 22

## 初期設定の流れ

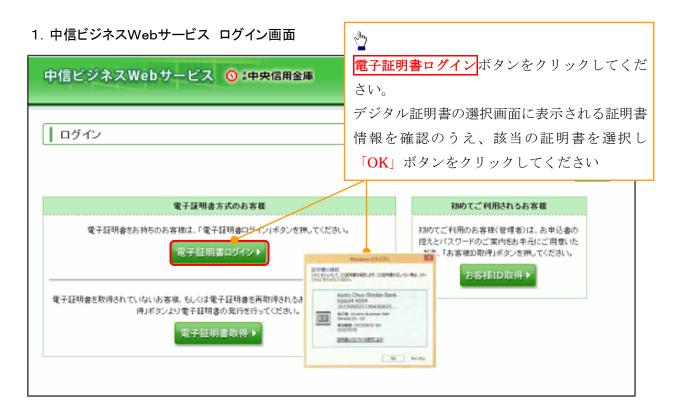
《中信でんさいサービス》をご利用いただくための初期設定手順を説明します。

まずマスターユーザが《中信でんさいサービス》にログインし、ログインパスワード、承認パスワードの設定、業務権限の付与を行います。次に《中信でんさいサービス》を複数名で利用する場合、一般ユーザの作成・初期設定を行います。

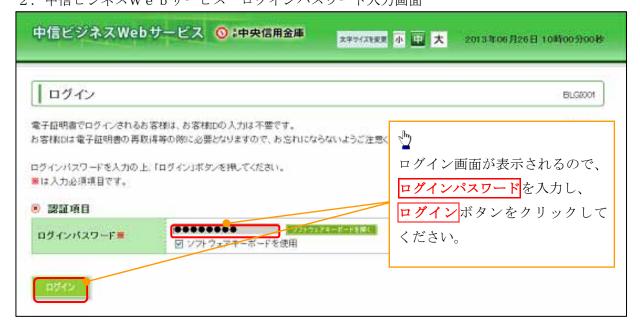
## <マスターユーザの初期設定>



#### マスターユーザによるログイン



2. 中信ビジネスWebサービス ログインパスワード入力画面





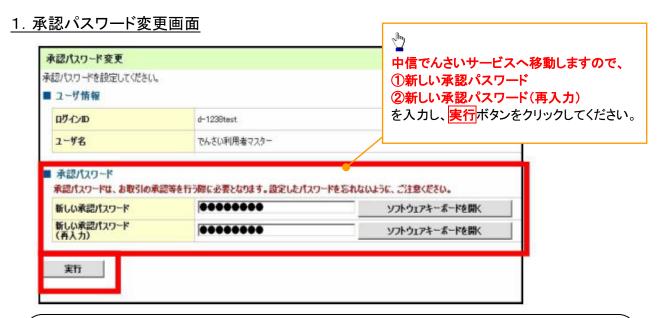




## 1. 中信ビジネスWebサービス トップページ画面

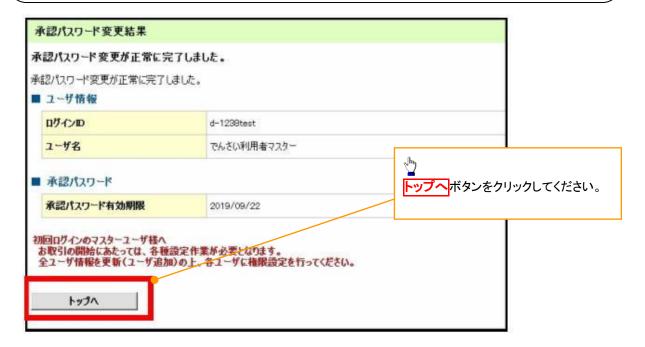






## ①ご注意事項

- ・承認パスワードは、半角英字・半角数字を必ず1文字以上ずつ含んでください。
- ・承認パスワードは、6桁以上で設定してください。
- ・承認パスワードは、連続6回入力誤りした場合、パスワードロックがかかり、以後、承認業務を実施することができなくなりますので、忘れないようご注意ください。





## 承認パスワードの有効期限

期限が近づくと、ログイン時に承認パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。 その場合は、承認パスワードを変更してください。



#### 「承認パスワード」とは

承認パスワードは、取引の承認などを行う際に使用するパスワードです。

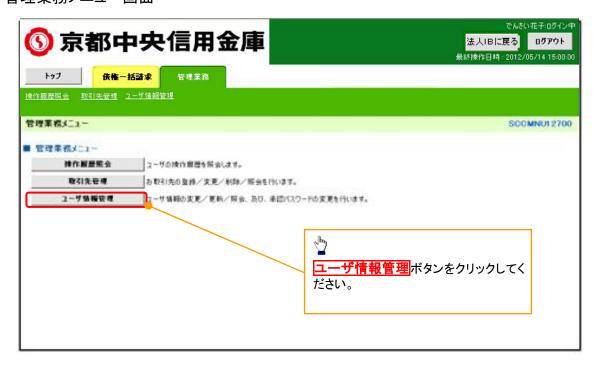


1. 中信でんさいサービス トップ画面





## 2. 管理業務メニュー画面





## 3. 企業ユーザ管理メニュー画面





## 4. ユーザ情報検索





#### 5. ユーザ情報検索



6. ユーザ情報変更画面



- 「承認不要業務」は、担当者と承認者の区別がなく、承認の必要がない業務です。
- 「承認対象業務」は、承認の必要がある業務です。
- ユーザ(あなた)が取引の仮登録を行う場合は、「担当者」をチェックします。
- ユーザ (あなた)が取引の仮登録を承認する場合は、「承認者」をチェックします。

## 7. ユーザ情報変更確認画面



## 8. ユーザ情報変更完了画面





#### 「権限リスト」とは

「利用」をチェックすると、対象業務に関する取引が行えるようになり、操作に必要なタ ブやボタンが画面上に表示されます。



#### マスターユーザの取引権限を設定した場合

設定内容を反映させるために、本システムをログアウトして、再度ログインしなおす必要があります。

以上で、システムを利用するためのマスターユーザの初期設定は終了です。



システムを1名で利用する場合

権限リストがすべて"○"になっており、「口座権限付与リスト」に口座情報が表示されていることを確認してください。

これで、マスターユーザの初期設定は終了です。

権限リストを反映させるために、一度、ログアウトしてください。ログアウトについては、「4 ログアウト」を参照してください。



システムを複数名で利用する場合

続けて、一般ユーザの作成および初期設定を行います。



一般ユーザのみで業務を行う場合

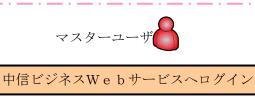
マスターユーザが直接、取引業務に携わらない場合、一般ユーザにすべての取引権限を設定すると、一般ユーザがすべての業務を行うことができます。

- ◇《中信でんさいサービス》を1名で利用される場合、上記の手順で初期設定は完了です。
- ◇複数名が利用する場合は、次ページの手順(一般ユーザの作成・初期設定)が必要です。
- \* (中信でんさいサービス)で一般ユーザの作成・初期設定を行う場合は、まず(中信ビジネス Webサービス)にて一般ユーザの「利用者情報登録」が必要です。(付録1-2)

《中信ビジネスW

e bサー

ピ

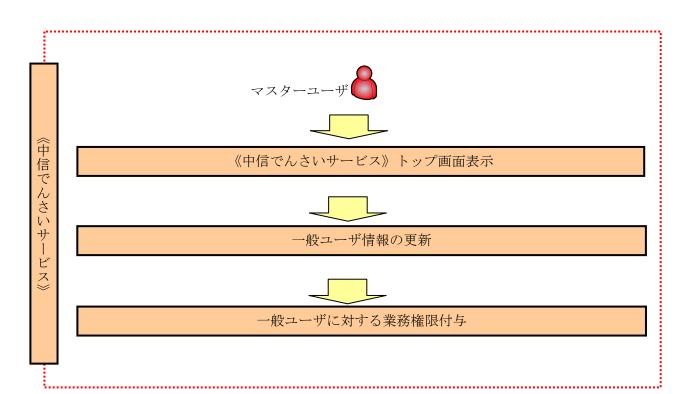


「利用者情報登録」にて一般ユーザを追加 追加済みの場合は、「利用者情報変更・削除」にて「サービスの利用権限」の「電子記 録



中信ビジネスWebサービスのトップページから「でんさいサービスへ」ボタン押下







一般ユーザ情報の更新方法は、次ページ「一般ユーザ情報の更 新」をご参照ください。

### 一般ユーザ情報の更新

1. 管理業務メニュー画面





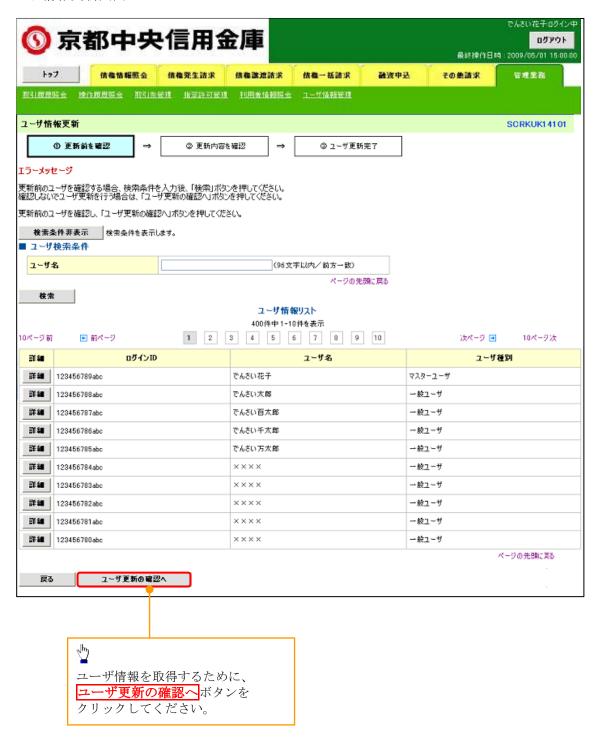
2. 企業ユーザ管理メニュー画面

ユーザ情報管理を実施した場合、ユーザ情報の更新を行ってください。





#### 3. ユーザ情報更新画面

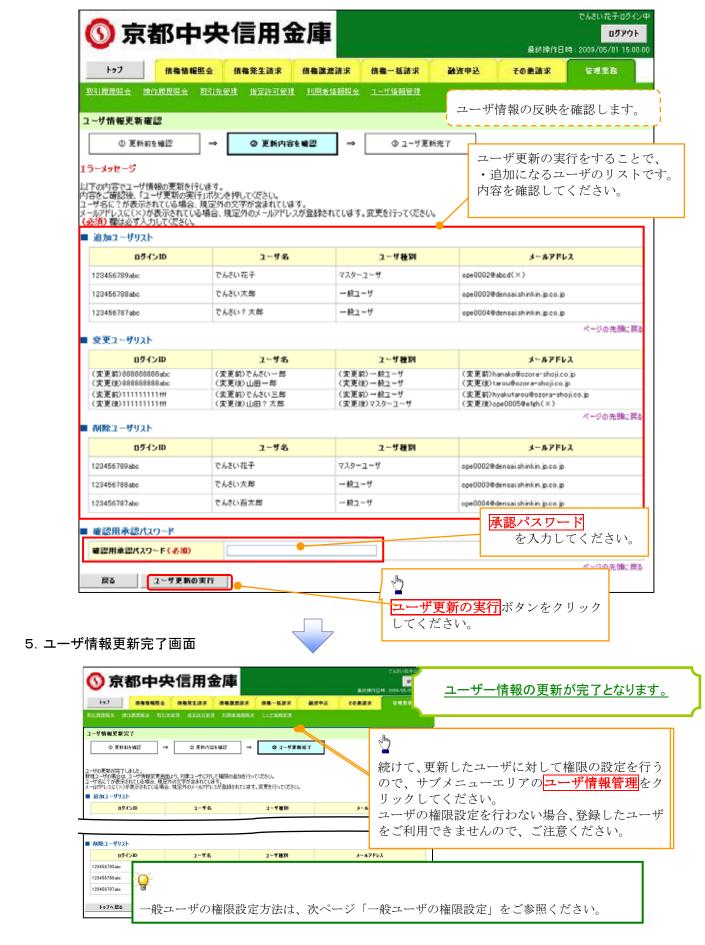




ユーザ検索条件は入力せずに、そのまま「ユーザ更新の確認へ」ボタンをクリックする。 クリックすると、ユーザ情報更新確認画面が表示される。



#### 4. ユーザ情報更新確認画面



## ·般ユーザに対する業務権限付与

1. 企業ユーザ管理メニュー画面

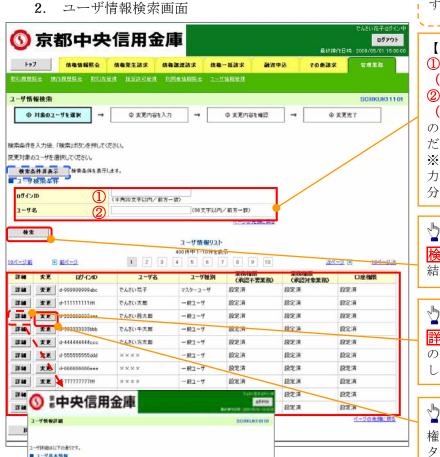


マスターユーザのみが実施可能です。

変更ボタンをクリックしてくださ

0.54>10

000 消化可支援 mba



権限の変更を行うユーザを選択しま す。

【ユーザを絞り込みたい場合】

①ログイン **ID** (任意)

(半角 30 文字以内/前方一致)

**②ユーザ名**(任意)

(96 文字以内/前方一致) \*1

のどちらかまたは両方を入力してく ださい。

※1:半角は96文字以内、全角の入 力も可能で全角1文字は半角の2文字 分となります。

<mark>検索</mark>ボタンをクリックすると、検索 結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象 のユーザ情報を別ウィンドウで表示 します。

権限を設定する対象ユーザの変更ボ タンをクリックしてください。

ユーザー検索条件を入力せず検索ボタンを押すと、全てのユー ザが表示されます。



#### 3. ユーザ情報変更画面



ユーザに業務権限、口座権限設定し ます。



承認不要業務の権限を設定します。 設定する業務の<mark>チェックボックス</mark> にチェックを入れてください。



承認対象業務の権限を設定します。 設定する業務の担当者または承認者 の<u>チェックボックス</u>にチェックを 入れてください。

※担当者と承認者の双方に権限を設 定することも可能です。



口座権限を設定します。 設定する口座の**チェックボックス** にチェックを入れてください。



変更内容の確認へ ガタンをクリックしてください。





4. 初期承認パスワード設定画面

初期承認パスワードを設定します。



- 4. 初期承認パスワード設定画面は、 以下の3つの場合に表示します。
- (1)業務権限に、初めて承認者権 限を設定した場合
- **(2)** 承認パスワードを初期化する 場合
- (3) 初めてマスターユーザの権限設定をした場合
- その他の場合は、5. ユーザ情報変 更確認画面を表示します。
- ①初期承認パスワード (6 桁以上)
- ②初期承認パスワード(再入力)(6 桁以上)を入力してください。



4µ

<mark>変更内容の確認へ</mark>ボタンをクリック してください。

5. ユーザ情報変更確認画面



設定したユーザ情報を確認します。

確認用承認パスワード

を入力してください。

4

<mark>変更の実行</mark>ボタンをクリックしてく ださい。



6. ユーザ情報変更完了画面





✓ユーザの権限設定が完了しました。

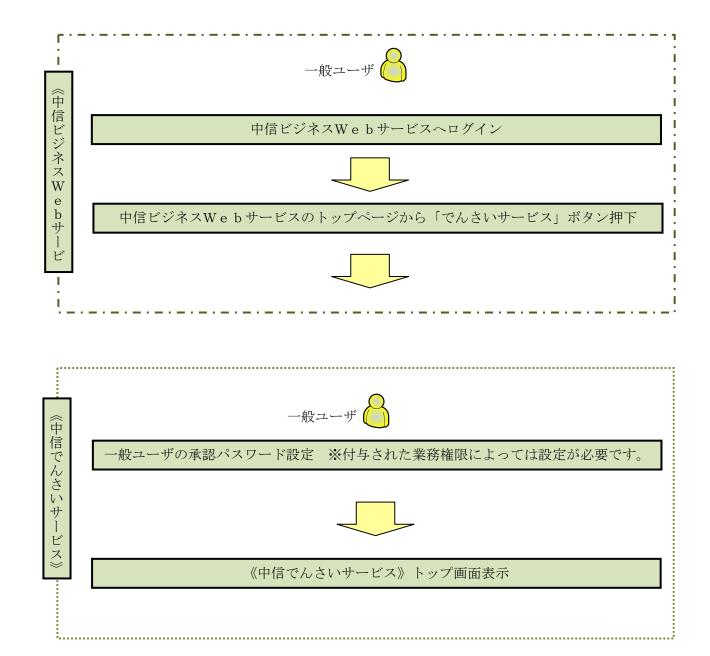
続けて、2件目も実施する場合は、サブメニューエリアの

<mark>ユーザ情報管理</mark>をクリックしてください。

手順は、☎1.企業ユーザ管理メニュー画面に遷移するので、同様の手順で行ってください。

次ページに続きます。

一般ユーザの初期設定が必要です。

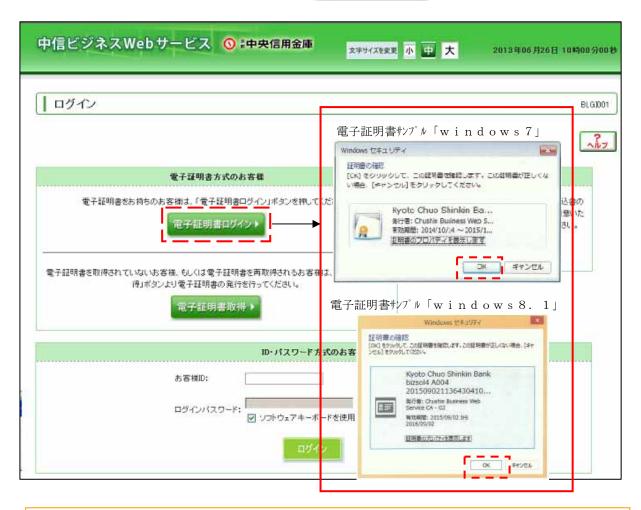


### 般ユーザの承認パスワード設定

#### 1. 中信ビジネスWebサービスのログイン画面

「ログイン」画面が表示されますので、

電子証明書ログイン》 ボタンをクリックする。



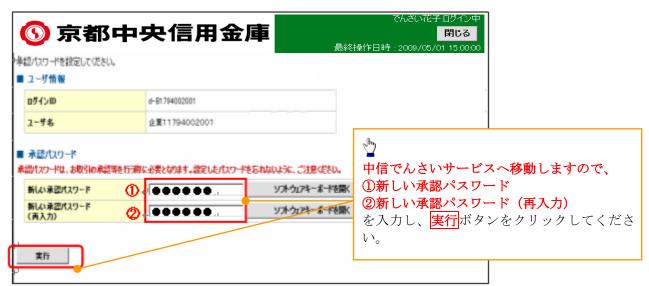


電子証明書ログイン ボタンをクリックすると、デジタル証明書(クライアント認証)の選択画 面に表示される証明書情報を確認し、 OK ボタンをクリックしてください。

2. 中信ビジネスWebサービスのトップページ画面「でんさいサービスへ」ボタンをクリックする。



3. 承認パスワード変更画面



### ①ご注意事項

- ・承認パスワードは、半角英字・半角数字を必ず1文字以上ずつ含んでください。
- ・承認パスワードは、6桁以上で設定してください。
- ・承認パスワードは、連続6回入力誤りした場合、パスワードロックがかかり、以後、承認業務 を実施することができなくなりますので、忘れないようご注意ください。

#### 4. 承認パスワード変更完了画面



## $\Delta$

#### 承認パスワードの有効期限

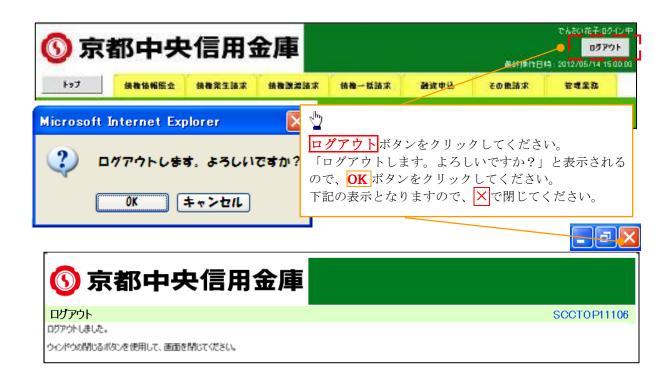
期限が近づくと、ログイン時に承認パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。 その場合は、承認パスワードを変更してください。



#### 「承認パスワード」とは

承認パスワードは、取引の承認などを行う際に使用するパスワードです。

#### ログアウト



## 《中信ビジネスWebサービス》における一般ユーザ設定

《電子記録債権取引システム》(以下、《中信でんさいサービス》という)にて一般ユーザを設定する場合は、事前に《中信ビジネスWebサービス》にて「でんさいサービス」の権限設定を実施いただく必要があります。

### 《目次》

・中信ビジネスWebサービスで利用者として未登録の場	 付録 1-2-2 ~ 1-2-6
・中信ビジネスWebサービスで利用者として登録済の場	 付録 1-2-7 ~ 1-2-10

✓ 《中信ビジネスWebサービス》にて、利用者(一般ユーザ)の権限設定が完了した後、続いて、《中信でんさいサービス)》にて、

- ① 「 付録 1-1-12 「一般ユーザ情報の更新」
- ② 「分 付録 1-1-15 「一般ユーザに対する業務権限付与」

を必ず実施してください。

## 1. 中信ビジネスWebサービスで利用者として未登録の場合

1. 《中信ビジネスWebサービス》のトップページから[管理・変更]ボタンをクリックしてください。





2. 作業内容選択画面から 📵 📵 「利用者情報の管理」をクリックしてください。



## $\triangle$

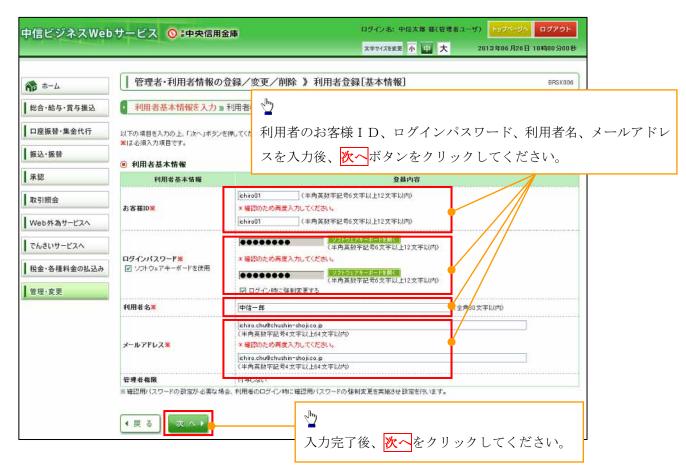
### 「利用者情報の管理」とは

利用者情報の新規登録、登録されている利用者情報の照会、変更、削除ができま す。管理者の利用者情報の照会、変更ができます。

3. 新たに登録するため 「現金」 をクリックしてください。



4. 利用者の基本情報を入力します(必須)。



### ①ご注意事項

・・お客様 ID、パスワードには英字(大文字・小文字も区別します)・数字・記号が利用できます。

英字 (2文字以上) および数字を含んだ 6~12 桁でお決めください。≪例: 1a62r5≫

- ・お客様 ID、ログインパスワードにはお客様の生年月日・電話番号や「ab1111」「ab1234」 など他人に類測されやすい番号は、安全のためお避けください。
- ・入力されたお客様 ID が既に他のお客様により登録されている場合、新たに登録できません。
- ・メールアドレスを誤って登録されますと、他の方にメールが送信される場合がありますので、 ご注意ください。
- ・ログインパスワードの「ログイン時に強制変更する」を 🗸 すると、対象の利用者は次回ロ

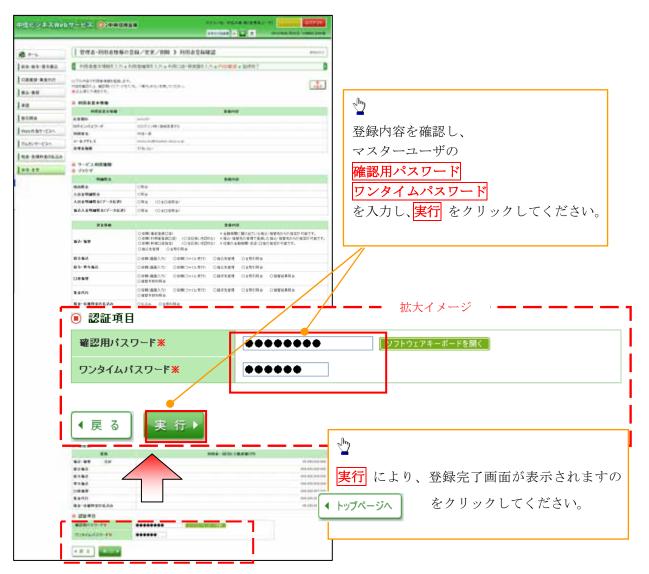
5. 必要なサービスの利用権限を **☑** し、「次へ」をクリックしてください。 中信でんさいサービスの利用権限も **☑** してください。



6. 利用口座・限度額を入力してください。



7. 登録結果を確認し、「確認用パスワード」を入力し 「実行」 をクリックしてください。



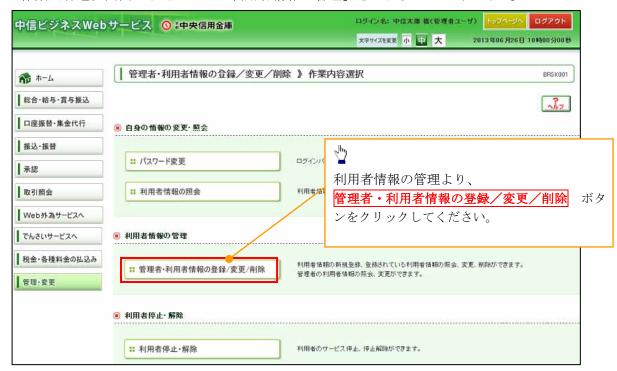
## 2. 中信ビジネスWebサービスで利用者として登録済の場合

1. 《中信ビジネスWebサービス》のトップページから[管理・変更]ボタンをクリックしてください。





2. 作業内容選択画面から 🦲 「利用者情報の管理」をクリックしてください。



## $\triangle$

#### 「利用者情報の管理」とは

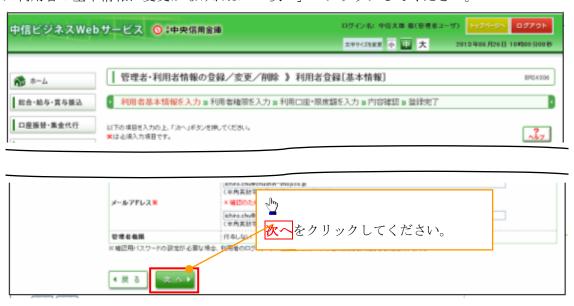
利用者情報の新規登録、登録されている利用者情報の照会、変更、削除ができます。管理者の利用者情報の照会、変更ができます。

3. 新たに「でんさいサービス」の権限設定する利用者の選択ボタンクリックレてください。

ボ



4. 利用者の基本情報に変更がなければ 「次へ」 クリックしてください。



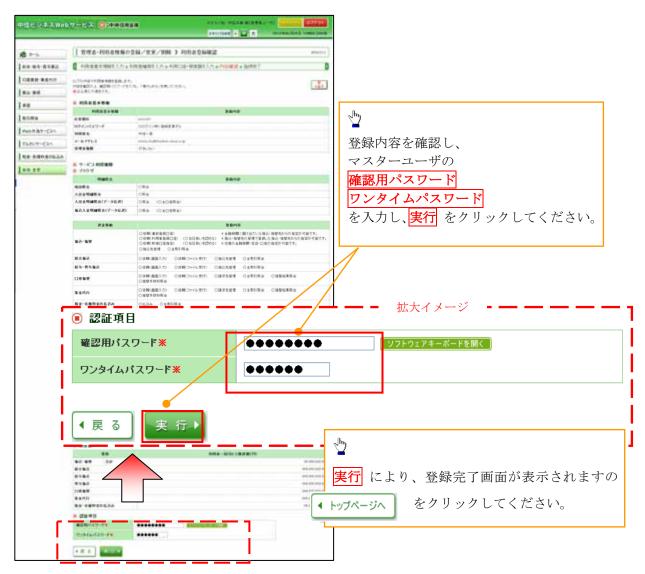
5. 中信でんさいサービスの利用権限を ☑ し、「次へ」をクリックしてください。



6. 利用口座・限度額を入力してください。



7. 登録結果を確認し、「確認用パスワード」を入力し 「実行」 をクリックしてください。



# ユーザ情報の変更手順

ユーザ情報の変更に関して、実施内容に応じたページを参照してください。

NO	実施したいこと	対象ユーザ	変更できるユー ザ	対応手順
1	ユーザの業務権限を変更したい。	マスターユーザ 一般ユーザ	マスターユーザ	権限の設定 学付録 2-2
2	ユーザ情報を確認したい。	マスターユーザ 一般ユーザ	マスターユーザ	ユーザ情報照会について 学付録 2-6
9	3 承認パスワードがロックし たので解除したい。	マスターユーザ	_	信用金庫にご連絡ください。手続きをご案内いたします。
3		一般ユーザ	マスターユーザ	承認パスワードのロック アウトの解除について で付録 2-8
4	一般ユーザを追加したい。	一般ユーザ	マスターユーザ	<ul> <li>(1) ユーザの新規登録</li> <li>分付録 2-15</li> <li>(2) ユーザ情報の更新</li> <li>分付録 2-21</li> </ul>
5	一般ユーザを削除したい。	一般ユーザ	マスターユーザ	<ul> <li>(1)利用解除</li> <li>付録 2-16</li> <li>(2)ユーザ情報の更新</li> <li>分付録 2-21</li> </ul>
6	承認パスワードを変更したい。	マスターユーザ 一般ユーザ	マスターユーザ 一般ユーザ (自 身)	承認パスワードの変更に ついて <b>愛</b> 付録 2-13

## 権限の設定

7. 企業ユーザ管理メニュー画面



マスターユーザのみが実施可能です。

√D -

<mark>変更</mark>ボタンをクリックしてくださ い。



8. ユーザ情報検索画面



権限の変更を行うユーザを選択します。

【ユーザを絞り込みたい場合】

①ログイン ID (任意)

(半角 30 文字以内/前方一致)

②ユーザ名 (任意)

**(96 文字以内/前方一致)※1** 

のどちらかまたは両方を入力してく ださい。

※1:半角は96文字以内、全角の入力も可能で全角1文字は半角の2文字分となります。



<mark>検索</mark>ボタンをクリックすると、検索 結果を一覧表示します。



詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示します。



権限を設定する対象ユーザの<mark>変更</mark>ボタンをクリックしてください。



9. ユーザ情報変更画面



ユーザに業務権限、口座権限設定し ます。



承認不要業務の権限を設定します。 設定する業務のチェックボックス にチェックを入れてください。



承認対象業務の権限を設定します。 設定する業務の担当者または承認者 の**チェックボックス**にチェックを 入れてください。

※担当者と承認者の双方に権限を設 定することも可能です。



口座権限を設定します。 設定する口座の<mark>チェックボックス</mark> にチェックを入れてください。



変更内容の確認へ すしてください。



#### 10. 初期承認パスワード設定画面

初期承認パスワードを設定します。

- 京都中央信用金庫 ログアウト トップ 債権循程照金 債権発生請求 債権譲渡請求 債権一抵請求 融液中込 その絶諸求 取引度理解会 操作度思想会 取引先管理 指定许可管理 利用者值额提会 工一型值程管理 初期承認パスワード設定 SCRKUK11105 の パスワードを入力 初期承認パスワードを入力してください。 (必須) 種は必ず入力してください。 ■ ユーザ基本情報 d-123456789abc ログインID ユーザ名 山田太郎 ページの先頭に乗る ■ 承認パスワード 初期承認パスワード(必須) ソフトウェアキーボードを開く 初期承辺パスワード(再入力)(必須で ソフトウェアキーボードを開く
- 4. 初期承認パスワード設定画面は、 以下の3つの場合に表示します。
- (1)業務権限に、初めて承認者権限を設定した場合
- **(2)** 承認パスワードを初期化する 場合
- (3) 初めてマスターユーザの権限 設定をした場合
- その他の場合は、5. ユーザ情報変 更確認画面を表示します。
- ①初期承認パスワード (6 桁以上)
- ②初期承認パスワード(再入力)(6 桁以上)を入力してください。



変更内容の確認へ ボタンをクリック してください。

#### 11. ユーザ情報変更確認画面

戻る 変更内容の確認へ



設定したユーザ情報を確認します。

#### 確認用承認パスワード

を入力してください。

4

<mark>変更の実行</mark>ボタンをクリックしてく ださい。



#### 12. ユーザ情報変更完了画面



✓ユーザの権限設定が完了しました。

続けて、**2** 件目も実施する場合は、サブメニューエリアの **ユーザ情報管理**をクリックしてください。

手順は、 **1**. 企業ユーザ管理メニュー画面に遷移するので、同様の手順で行ってください。

### ユーザ情報照会について

1. 企業ユーザ管理メニュー画面

マスターユーザのみが実施可能です。







#### 2. ユーザ情報一覧画面







✓ユーザ情報照会が完了しました。

# 承認パスワード管理

#### ❖概要

✓ 承認実行誤り回数が規定回数連続して発生した場合、該当ユーザの承認実行利用を禁止(ロックアウト)します。

ロックアウトになった場合、マスターユーザが該当ユーザの承認パスワードを初期化する必要があります。

マスターユーザ自身がロックアウトになった場合は、金融機関へ承認パスワードの初期化を 依頼します。

- ✓マスターユーザおよび一般ユーザは自分自身の承認パスワードを変更できます。
- ✓ 承認パスワードは、承認権限を持つ全てのユーザが保有します。
- ✓ 承認パスワードは、承認実行時に使用します。

#### 承認パスワードのロックアウトの解除について

1. 企業ユーザ管理メニュー画面

🕔 京都中央信用金庫 ログアウト トゥブ 情報情報照会 情報発生請求 情報激速請求 情報一抵請求 その絶蹟求 取引度度联会 排作度度误会 取引先管理 指定許可管理 利用者值额联会 工一型值程管理 企業ユーザ管理メニュー SCCMNU12705 ■ 企業ユーザ管理メニュー ユーザ特報を変更します。 更新 ユーザ情報(ユーザ名: メールアドレス等)を最新の情報に更新します。 **服会** ユーザ情報を提会します。 承型パスワード変更 承型パスワードを変更します。 登録・解除 ユーザ情報を登録・解除します。 メールアドレス変更 メールアドレスを変更します。 **ユーザ名変更** ユーザ名を実更します。 ログインパスワード管理 ログインパスワードを管理します。 電子証明書管理 電子証明書を管理します。

マスターユーザのみが実施可能です。



<mark>変更</mark>ボタンをクリックしてくださ い。



#### 2. ユーザ情報検索画面



承認パスワードの初期化を行うユーザを選択します。

【ユーザを絞り込みたい場合】

①ログイン **ID**(任意)

(半角 30 文字以内/前方一致)

②ユーザ名 (任意)

(96 文字以内/前方一致) \*1

のどちらかまたは両方を入力してく ださい。

※1: 半角は96文字以内、全角の入力も可能で全角1文字は半角の2文字分となります。



検索 ボタンをクリックすると、検索 結果を一覧表示します。



詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示





パスワードを初期化する対象ユーザ の変更 ボタンをクリックしてくださ い。



3. ユーザ情報変更画面



ロックアウトを解除するために、承 認パスワードを初期化します。

ロックアウトを解除するため、 <u>チェックボックス</u>にチェックを入 れてください。

<mark>変更内容の確認へ</mark>ボタンをクリッ クしてください。





4. 初期承認パスワード設定画面

初期承認パスワードを設定します。



- 4. 初期承認パスワード設定画面は、 以下の3つの場合に表示します。
- (1) 業務権限に、初めて承認者権 限を設定した場合
- (2) 承認パスワードを初期化する 場合
- (3) 初めてマスターユーザの権限 設定をした場合

その他の場合は、5. ユーザ情報変 更確認画面を表示します。

- ①初期承認パスワード (6 桁以上)
- ②初期承認パスワード(再入力) (6桁以上)を入力してください。



変更内容の確認へ ボタンをクリック してください。



5. ユーザ情報変更確認画面

戻る 変更の実行



設定したユーザ情報を確認します。



マスターユーザの<mark>承認パスワード</mark> を入力してください。



変更の実行ボタンをクリックしてく ださい。



6. ユーザ情報変更完了画面





✓ 承認パスワードの初期化が完了しました。

#### 承認パスワードの変更について

- ▶ログイン後、トップ画面の管理業務 タブをクリックしてください。
  - 1. 管理業務メニュー画面



♥<mark>ユーザ情報管理</mark>ボタンをクリックし てください。



2. 企業ユーザ管理メニュー画面



**承認パスワード変更**ボタンをクリックしてください。





3. 承認パスワード変更画面



変更前・変更後の承認パスワードを 入力します。

承認パスワードの

- ①現在の承認パスワード
- (6桁以上)を入力してください。
- ②新しい承認パスワード (6 桁以上)
- ③新しい承認パスワード (再入力) (6 桁以上)
- を入力してください。



<mark>変更の実行</mark>ボタンをクリックしてく ださい。



4. 承認パスワード変更完了画面





✓ 承認パスワードの変更の完了となります。

マスターユーザのみが実施可能です。

1. 《中信ビジネスWebサービス》にて、利用者(一般ユーザ)の追加設定を実施してください。



「中信でんさいサービスご利用マニュアル(簡易版)」の初期設定編を参照ください。

#### ✔ 初期設定編

- 2. 「複数名で利用できるようにする(一般ユーザの作成)」
  - ・利用者(一般ユーザ)の追加設定を実施してください。
  - ・設定完了した後、中信でんさいサービスにて、「ユーザ情報 の更

新」を行って最新の状態にします

✓実施していただかないと一般ユーザはご利用いただけませんの



✓一般ユーザの「権限の設定」を実施してください。



- ✓一般ユーザの新規登録が完了しました。
- 2. 一般ユーザ (利用者) が利用できるようにする。

一般ユーザが実施します。

#### ✔ 初期設定編

- 3. 「一般ユーザが利用できるようにする」 (一般ユーザの初期設定)
  - ・電子証明書の取得
  - ・ワンタイムパスワードの利用開始登録
  - ・一般ユーザ (利用者) の承認パスワードの設定 (承認権限を設定した場合のみ)

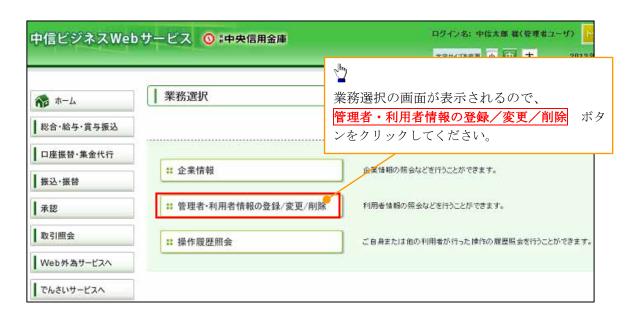
#### 利用解除

利用解除には「中信でんさいサービス」の権限のみ解除する方法と、利用者情報の解除(ビジネスWeb サービスの利用解除)の方法があります。

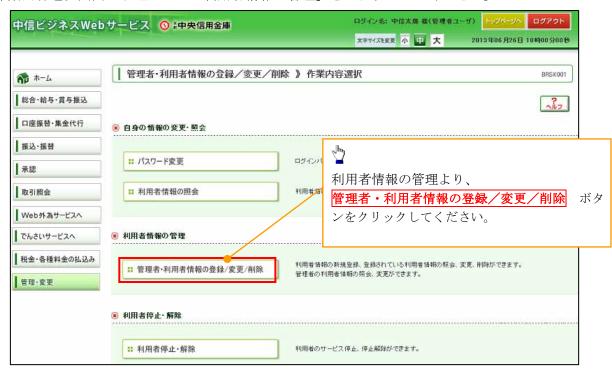
マスターユーザのみが実施可能です。

1. 《中信ビジネスWebサービス》のトップページから[管理・変更]ボタンをクリックしてください。





2. 作業内容選択画面から 
「利用者情報の管理」をクリックしてください。



# $\triangle$

#### 「利用者情報の管理」とは

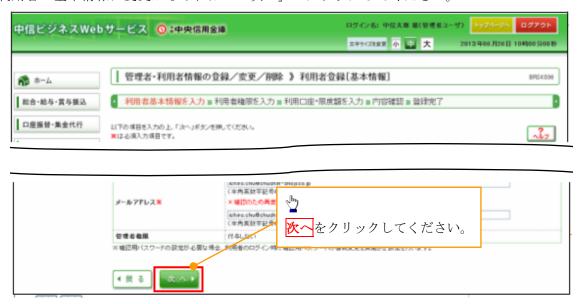
利用者情報の新規登録、登録されている利用者情報の照会、変更、削除ができます。管理者の利用者情報の照会、変更ができます。

3. 「でんさいサービス」の権限解除する利用者の選択ボタンクリックし、 変更 ボタンを クリックしてください。

※利用者情報を削除する場合は、7. 「利用者情報を削除する場合」へ



4. 利用者の基本情報に変更がなければ 「次へ」 クリックしてください。



5. 中信でんさいサービスの利用権限の □ を外して、「次へ」をクリックしてください。





6. 変更結果を確認し、「確認用パスワード」「ワンタイムパスワード」を入力し 「実行」 をクリックしてください。



- ✓利用解除が完了しました。
  - 完了後後、中信でんさいサービスにて、「ユーザ情報の更新」を行って 最新の状態にします。
- ✓実施していただかないと利用解除が正しく行われない場合がありますので、ご注意ください。

7.「利用者情報を削除する場合」(削除された利用者は中信ビジネスWebサービスの利用ができなくなります)



8.削除結果を確認し、「確認用パスワード」を入力し 「実行」 をクリックしてください。



✓利用者情報削除が完了しました。

完了後、中信でんさいサービスにて、「ユーザ情報の更新」を行って最新の状態にします。 ✓実施していただかないと利用解除が正しく行われない場合がありますので、ご注意ください。

## ユー<u>ザー情報の更新</u>

1. 管理業務メニュー画面



#### 2. 企業ユーザ管理メニュー画面

ユーザ情報管理を実施した場合、ユーザ情報の更新を行ってください。



#### 3. ユーザ情報更新画面





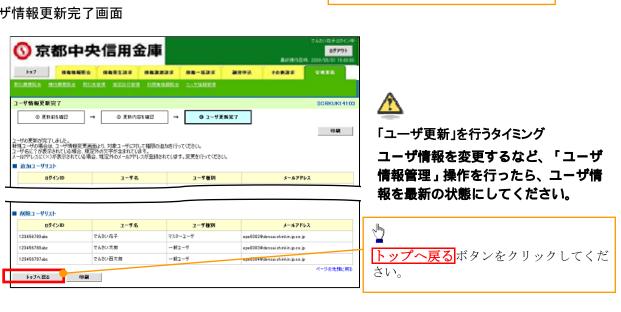
ユーザ検索条件は入力せずに、そのまま「ユ ーザ更新の確認へ」ボタンをクリックする。

クリックすると、ユーザ情報更新確認画面が表示される。

#### 4. ユーザ情報更新確認画面



#### 5. ユーザ情報更新完了画面



# ファイルフォーマット(アップロード・ダウンロード)

▶アップロード・ダウンロードファイル一覧

各取引において提供する送受信ファイルの一覧は以下の通りです。

No No	ファイル名	形式	送受信区分
140	デフォルトファイル名 ※1	71224	心人们心力
1	開示結果ファイル	CSV	受信
	"kji" + YYYYMMDDHHMMSS + ".csv"   写付録 2-1		(ダウンロード)
2	開示結果ファイル	固定長	受信
٤	"kji" + YYYYMMDDHHMMSS + ".txt"	回足文	(ダウンロード)
3	一括記録請求ファイル	固定長	送信
3	"iks" + YYYYMMDDHHMMSS + ".txt"   写付録 2-3	固足文	(アップロード)
4	一括記録請求結果ファイル	固定長	受信
4	"ikk" + YYYYMMDDHHMMSS + ".txt"   写付録 2-4	迫足女	(ダウンロード)
-	操作履歴ファイル(企業向けユーザ)	CCN	受信
5	"srk" + YYYYMMDDHHMMSS + ".csv"   写付録 2-5	CSV	(ダウンロード)
6	取引履歴ファイル	固定長	受信
6	"ttj" + YYYYMMDDHHMMSS + ".txt"   写付録 2-6	回处女	(ダウンロード)

①ご注意事項※1: デフォルトファイル名の YYYYMMDDHHMMSS は年月日時分秒を表す。

## 一括記録請求ファイル(共通フォーマット形式) チェック仕様

▶ 一括記録請求ファイルのチェック仕様について記載する。なお、各項目の詳細については表2に記載する。

#### 1. チェック順序

- (1)表2中のチェック対象が「ファイル全体」の場合 チェック処理を打ちきりファイル全体をエラーとして扱う。
- (2)表2中のチェック対象が「ファイル全体」以外の場合 表2中の項番順に従いチェックを継続する。

#### 2. エラーの出力先

表2中の出力先が「画面」となっているチェックはエラーメッセージを画面表示し、出力先が「ファイル」となっているチェックは一括記録請求結果ファイルにエラー内容を出力する。

- 3. 一括記録請求結果ファイルの編集内容
  - データレコードの編集内容を表1に記載する。
  - (1)チェック対象が「ファイル全体」で出力先が「ファイル」のエラーの場合 一括記録請求結果ファイルのデータレコードは1件となり、「エラーコード1」「項目番号1」に 該当のエラーを設定する。
  - (2)チェック対象が「ファイル全体」以外で出力先が「ファイル」のエラーの場合 一括記録請求ファイルのデータレコードの件数分、一括記録請求結果ファイルのデータレコ ードを出力する。
  - (3) ヘッダレコードまたはトレーラレコードでチェックエラーとなった場合
    - 一括記録請求結果ファイルの対応するデータレコードにエラー内容を出力する。
    - ※一括記録請求結果ファイルの詳細については、『一括記録請求結果ファイル(共通フォーマット形式)』を参照☞付録 3-4

#### 4. 保証無し譲渡チェックについて

一括記録請求において保証記録「無」が含まれる場合、その旨の注意喚起のメッセージを画面に 表示する。

衣!	一拍記銶請水桁呆力	アイルの編集内谷
	/= # + <del>-</del>	

項目名	編集内容	備考
データ区分	2:データレコード	固定値
種別コード	80:発生•譲渡通知	固定値
エラ一区分	1: エラー	エラー(連鎖):同一ファイル内の別レコードがエラーだ
	2: エラー(連鎖)	った場合、エラーがないレコードについてはエラー扱い
		となる。
エラーコード1	表2中のエラーコードを設定	エラー区分が「2:エラー(連鎖)」の時、設定しない。
項目番号1	表2中の項目番号を設定	同上。
エラーコード2	表2中のエラーコードを設定	複数のエラーがある場合、チェック順に最大 2 件まで設
		定する。また、エラー区分が「2:エラー(連鎖)」の時、設
		定しない。

項目番号2	表2中の項目番号を設定	同上。
上記以外	・≪中信でんさいサービス≫内で検	
	出したエラーの場合は、初期値を設	
	定	
	・でんさいネットで検出したエラーの	
	場合は、通知 IF の値を設定	

#### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(1/10)

項番	チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
1	ファイル全体	ファイル内にデータが存在すること。	_	KCMN1031SE	ファイル
2		レコード長が 250 バイトであること。	_	KCMN1001 SE	ファイル
3		ファイルの先頭がヘッダレコードであること。	H01	KCMN1002 SE	ファイル
4		エンドレコードが存在すること。	E01	KCMN1011 SE	ファイル
5		ヘッダレコードの場合、先頭にあるか、前のレコードがトレーラレコードであること。	H01	KCMN1003 SE	ファイル
6		データレコードの場合、前のレコードがヘッダレコードかデータレコードであること。	D01	KCMN1003 SE	ファイル
7		トレーラレコードの場合、前のレコードがデータレコードであること。	T01	KCMN1003 SE	ファイル
8		エンドレコードの場合、前のレコードがトレーラレコードであること。	E01	KCMN1003 SE	ファイル
9		項番 1~8 のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が1000件以内であること。 【画面出力メッセージ】 依頼件数が受け付けできる限度を超えています。	_	KCMN1008Se	画面

表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(2/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
10	<b>#</b>	重別コード	種別コードが指定されていること。	H02	KCMN1004SE	ファイル
11			種別コードが半角数字であること。	H02	KCMN1002SE	ファイル
12			種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"または譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"のいずれかであること。	H02	KCMN1005SE	ファイル
13	^ 3	文字コード区分	文字コード区分が指定されていること。	H03	KCMN1004SE	ファイル
14	ツ		文字コード区分が半角数字であること。	H03	KCMN1002SE	ファイル
15	ダ		文字コード区分が JIS"0"または EBCDIC"1"であること。	H03	KCMN1005SE	ファイル
16		記録請求日	記録請求日が指定されていること。	H04	KCMN1004SE	ファイル
17	1		記録請求日が8桁かつ半角数字であること。	H04	KCMN1002SE	ファイル
18	ド		記録請求日が実在する日付であること。	H04	KCMN1005SE	ファイル
	ī	 清求者情報				
19		利用者番号	請求者情報の利用者番号が指定されていること。	H05	KCMN1004SE	ファイル
20			請求者情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	H05	KCMN1002SE	ファイル
21		法人名/個人事業者名カナ	請求者情報の法人名/個人事業者名カナがシステムで規定された半角文字 (注1)であること。	H06	KCMN1002SE	ファイル

注1 『システム規定半角文字』参照 (学) 付録 5-1

表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(3/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
22		金融機関コード	請求者情報の金融機関コードが指定されていること。	H07	KCMN1004SE	ファイル
23			請求者情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	H07	KCMN1002SE	ファイル
24		金融機関名カナ	請求者情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。	H08	KCMN1002SE	ファイル
25		支店コード	請求者情報の支店コードが指定されていること。	H09	KCMN1004SE	ファイル
26			請求者情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	H09	KCMN1002SE	ファイル
27	ダレ	支店名カナ	請求者情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。	H10	KCMN1002SE	ファイル
28	_	預金種目	請求者情報の預金種目が指定されていること。	H11	KCMN1004SE	ファイル
29	1		請求者情報の預金種目が半角数字であること。	H11	KCMN1002SE	ファイル
30	۲		請求者情報の預金種目が普通"1"または当座"2"またはその他"9"であること。	H11	KCMN1005SE	ファイル
31		口座番号	請求者情報の口座番号が指定されていること。	H12	KCMN1004SE	ファイル
32			請求者情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	H12	KCMN1002SE	ファイル
33			請求者情報の口座番号がシステムに登録されていること。	H12	KCMN1013SE	ファイル

注1 『システム規定半角文字』参照 (学) 付録 5-1

### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(4/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
34		口座番号	依頼者および承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。	H12	KCMN1014SE	ファイル
35			請求者情報の口座番号がファイル内で同一であること。	H12	KCMN1007SE	ファイル
36	ダレ	利用者番号	請求者情報の利用者番号が、請求者情報の口座番号が属する利用者 番号であること。	H05	KCMN1015SE	ファイル
37	⊐	種別コード	種別コードが発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、金融機関 および利用者の発生記録債権者請求方式取扱可否が"可"であること。 (注1)	H02	KCMN1033SE	ファイル
38			種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"の場合、利用者の 債務者利用可否が"可"であること。(注2)	H02	KCMN1034SE	ファイル
39		記録請求日	記録請求日が当日以降かつ当日の1ヶ月後以内の日付であること。	H04	KCMN1028SE	ファイル
	デ	取引相手情報				
40	ター	利用者番号	取引相手情報の利用者番号が指定されていること。	D02	KCMN1004SE	ファイル
41	누		取引相手情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	D02	KCMN1002SE	ファイル
42	ード	金融機関コード	取引相手情報の金融機関コードが指定されていること。	D03	KCMN1004SE	ファイル
43			取引相手情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	D03	KCMN1002SE	ファイル

注1 金融機関申込および利用者登録時に設定する。

注2 利用者登録時に設定する。

表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(5/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
44		金融機関名カナ	取引相手情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字 (注1)であること。	D04	KCMN1002SE	ファイル
45		支店コード	取引相手情報の支店コードが指定されていること。	D05	KCMN1004SE	ファイル
46			取引相手情報の支店コードが 3 桁かつ半角数字であること。	D05	KCMN1002SE	ファイル
47		支店名カナ	取引相手情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。	D06	KCMN1002SE	ファイル
48	デ	預金種目	取引相手情報の預金種目が指定されていること。	D07	KCMN1004SE	ファイル
49	I		取引相手情報の預金種目が半角数字であること。	D07	KCMN1002SE	ファイル
50	タレ		取引相手情報の預金種目が普通"1"または当座"2"またはその他"9"であること。	D07	KCMN1005SE	ファイル
51	レ ロ ー ド	口座番号	種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、【共通サービス仕様ー業務(融資:共通2)】の「金融機関譲渡口座宛への譲渡記録請求抑止有無」で「自行内の譲渡記録請求を認めない」を選択した場合、取引相手情報に指定された口座が融資譲受口座でないこと。	D08	KCMN1017SE	ファイル
52				取引相手情報の口座番号が指定されていること。	D08	KCMN1004SE
53			取引相手情報の口座番号が 7 桁かつ半角数字であること。	D08	KCMN1002SE	ファイル
54		債権金額	債権金額が指定されていること。	D09	KCMN1004SE	ファイル
55			債権金額が半角数字であること。	D09	KCMN1002SE	ファイル

注1 『システム規定半角文字』参照 🦃 付録 5-1

### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(6/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
56		支払期日	種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、支払期日が指定されていること。	D10	KCMN1004SE	ファイル
57	デ 		種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、支払期日が 8 桁かつ半角数字であること。	D10	KCMN1002SE	ファイル
58	タレコー		種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、支払期日が実在する日付であること。	D10	KCMN1005SE	ファイル
59	ř I		種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、支払期日が指定されていないこと。	D10	KCMN1006SE	ファイル
60		譲渡制限有無フラグ	種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、譲渡制限有無フラグが指定されていないこと。	D11	KCMN1006SE	ファイル
61			譲渡制限有無フラグが半角数字であること。	D11	KCMN1002SE	ファイル
62			譲渡制限有無フラグが制限なし"0"または金融機関のみに制限 "1"であること。	D11	KCMN1005SE	ファイル

### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(7/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
63	デー	記録番号	種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録 請求(債権者請求方式)"12"の場合、記録番号が指定されていないこ と。	D12	KCMN1006SE	ファイル
64	ダレコー		種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、 記録番号が指定されていること。	D12	KCMN1004SE	ファイル
65	F		種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、 記録番号が 20 桁かつ半角英数字であること。	D12	KCMN1002SE	ファイル

#### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(8/10)

項番		チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
66		保証随伴フラグ	種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、保証随伴フラグが指定されていないこと。	D13	KCMN1006SE	ファイル
67	データレコード		種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、以下の条件であること。 ①【共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)」で「利用者からの保証なし譲渡を利用しない」を選択した場合、保証随伴フラグが≪1:有≫であること。 ②【共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)」で「利用者からの保証なし譲渡を利用する」を選択し、かつ、【追加機能情報-共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡を利用する」を選択し、かつ、【追加機能情報-共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)詳細」で「通常請求による譲渡記録請求のみ」を選択した場合、保証随伴フラグが≪1:有≫であること。	D13	KCMN1002SE	ファイル
68			保証随伴フラグが半角数字であること。	D13	KCMN1002SE	ファイル
69			保証随伴フラグが無"0"または有"1"であること。	D13	KCMN1005SE	ファイル

#### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(9/10)

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
70		依頼人 Ref.No.	数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(())のいずれかであること。 左詰め残りは半角スペースであること。	D14	KCMN1002SE	ファイル
71	データレコード	支払期日	種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)"11"または発生記録請求(債権者請求方式)"12"の場合、支払期日が以下の範囲内であること。 ①ヘッダレコードの記録請求日が営業日の場合 記録請求日の6営業日後<支払期日≦記録請求日の10年後の応当日 ②ヘッダレコードの記録請求日が非営業日の場合 記録請求日の7営業日後<支払期日≦記録請求日の10年後の応当日	D10	KCMN1029SE	ファイル
		取引相手情報				
72		支店コード	正しい支店コードであること。(金融機関支店情報の支店コードと一致すること。)	D05	KCMN1030SE	ファイル
73		記録番号	種別コードが譲渡記録請求"20"または分割記録請求"30"の場合、同一債権に対する請求が競合していないこと。(注1)	D12	KCMN1016SE	ファイル

注1 一括記録請求ファイル内の同一債権に対してはチェックしない。

### 表2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(10/10)

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先
74		合計件数	合計件数が指定されていること。	T02	KCMN1004SE	ファイル
75	トレ		合計件数が半角数字であること。	T02	KCMN1002SE	ファイル
76	7	合計金額	合計金額が指定されていること。	T03	KCMN1004SE	ファイル
77			合計金額が半角数字であること。	T03	KCMN1002SE	ファイル
78	  -	合計件数	合計件数がデータレコードの件数の合計と一致すること。	T02	KCMN1009SE	ファイル
79		合計金額	合計金額がデータレコードの債権金額の合計と一致すること。	T03	KCMN1010SE	ファイル
	ファイル全体		項番 1~8 および 10~79 のチェックにエラーがないこと。		KCMN1012Se	画面
90			【画面出力メッセージ】			
80			請求ファイルに誤りがあります。エラーファイルをダウンロードしてエラ			
			一内容をご確認後、ファイルを修正して再送してください。			

# システム規定半角文字

▶ 利用可能な半角文字を以下に示します。なお、半角文字を入力する場合、Shift-JIS コード文字のうち「JIS X 0201」規格で制定されているもののみ利用可能となります。

→システム規定半角文字

	見正半角又子		文字		
а	Α	7	マ	0	]
b	В	1		1	¥
С	С	Ċ	٨	2	*
d	D	I	¥	3	)
е	Е	オ	ŧ	4	;
f	F	ħ	ヤ	5	-
g	G	+	ı	6	/
h	Н	2	3	7	^
i	I	τ	ラ	8	,
j	J	٦	IJ	9	%
k	K	Ħ	ル	▲(注)	-
	L	シ	V	0	>
m	М	ス	П	Γ	?
n	N	t	7	J	:
0	0	y	Ŧ	,	#
р	Р	Þ	ン		@
q	Q	Ŧ	7	[	,
r	R	ッ	1		=
s	S	Ŧ	ゥ	<	"
t	Т	+	I	(	*
u	U	t	オ	+	۰
V	V	Ξ	ŋ	!	{
w	W	ヌ	t	&	}
Х	X	ネ	ı	_	\$
У	Y	1	3	`	~
Z	Z	Λ			
		Ł			
		7			
		^			
		<b>#</b>			

(注) ▲は半角スペース